

教養コア科目と環境系科目

教養コア科目とは

社会人として必要な教養を身につけるための科目です。人文系、社会系、自然系及びスポーツのさまざまな分野の科目があります。それらの科目を幅広く学ぶことで、エンジニアとして、また社会を構成する市民としてのアイデンティティを確立し、主体的に生きる力をつけることを目指します。

環境系科目とは

持続可能な環境共生社会の一員としての基礎知識を学び、環境の問題を意識して具体的・総合的に考えて自ら発信できる力を身につけます。ものづくりをする人にも社会人としても、欠かせない基礎となるものです。



卒業要件

卒業までに、教養コア科目を11単位以上、環境系科目を4単位以上修得してください。

1年春学期の時間割

1年春学期には表1の通り、月曜日1、2時限と水曜日1、2時限及び木曜日3時限の5つの時間帯で開講されます。したがって、1年春学期に教養コア科目と環境系科目を合わせて最大5科目まで履修することができます。ただし、この時間帯に専門科目がおかれている場合は、専門科目を優先してください。

表1：1年春学期に履修できる教養コア科目と環境系科目の時間割（茶：教養コア科目 青：環境系科目）

	1時限	2時限	3時限
月曜日	文学 法学（日本国憲法） 自己理解と対人関係の心理学 健康とスポーツⅠ（I） エコ入門	文学 法学（日本国憲法） 自己理解と対人関係の心理学 科学へのいざない 健康とスポーツⅠ（ER） エコ入門	
水曜日	文学 法学（日本国憲法） 自己理解と対人関係の心理学 科学へのいざない 健康とスポーツⅠ（AL）	文学 法学（日本国憲法） 自己理解と対人関係の心理学 健康とスポーツⅠ（MC） エコ入門	
木曜日			エコ入門



履修方法

- ✓ いずれの科目も選択科目です。自分で履修登録する必要があります。
- ✓ 「健康とスポーツⅠ」は学科（コース）を指定していますが、それ以外の科目は、どの時間にどの科目を履修しても構いません。（「健康とスポーツⅠ」を履修しない場合は、その時間に他の科目を履修することができます。）
- ✓ いずれの科目も、秋学期にも開講されますし、2年以上で履修することも可能です。また、秋学期からは別の教養コア科目及び環境系科目も開講されます（表2参照）。（さらに、2年以上で履修できるようになる科目もあります。したがって、1年春学期に無理をして4科目履修する必要はありません。専門科目、クォータ科目、学習基盤科目の修得を優先した上で、自分のペースで履修していき、卒業までに必要な単位を修得して下さい。


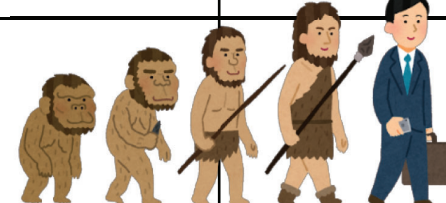
参考

- 「健康とスポーツⅠ」は春学期と秋学期で種目が異なります。春学期はバレーボール、ソフトボール、テニスから、秋学期はバスケットボール、サッカー、テニスから選択できます。希望する種目に応じて履修して下さい（春学期、秋学期のいずれかのみ履修できます）。1回目の授業には普段着で体育館に来て下さい。オリエンテーションと種目の選択をします。
- 教職課程を履修して教員免許状を取得しようとする場合は、「法学（日本国憲法）」が必修です。その他にも「健康とスポーツⅠ」、「健康とスポーツⅡ」（2年科目）のいずれかを修得する必要があります。卒業までに修得して下さい。



1年秋学期の時間割

表2：1年秋学期に履修できる教養コア科目と環境系科目の時間割（茶：教養コア科目 青：環境系科目）

	1時限	2時限	3時限	4時限
月曜日	文学 法学（日本国憲法） 健康心理学 経済学 健康とスポーツⅠ（RAL）	文学 法学（日本国憲法） 健康心理学 経済学 科学へのいざない 健康とスポーツⅠ（I）		
火曜日			健康心理学 生命と生態系のしくみ エコ入門	
水曜日	文学 法学（日本国憲法） 健康心理学 現代産業論 科学へのいざない 健康とスポーツⅠ（全学科） 環境と科学技術	文学 法学（日本国憲法） 健康心理学 現代産業論 健康とスポーツⅠ（MEC） エコ入門		
木曜日			哲学 歴史学 自己理解と対人関係の心理学 エコ入門	哲学 歴史学 自己理解と対人関係の心理学



教養アドバンスト科目



- ❖ 2年からは教養アドバンスト科目も履修して下さい。教養コア科目が工学の専門以外の分野を幅広く学ぶのに対して、教養アドバンスト科目では専門以外の分野を掘り下げて学びます。
- ❖ 卒業までに4単位以上修得して下さい。
- ❖ 教養アドバンスト科目のうち「異文化理解」と「異文化交流」は、ドイツ語とドイツの文化を学ぶ授業、フランス語とフランスの文化を学ぶ授業、中国語と中国の文化を学ぶ授業の3種類があります。履修する場合はシラバスを確認して下さい。また、「教養特別講義」は共通教育系の複数の教員が担当し、それぞれの専門分野の内容を講義します。内容は年度によって変わりますので、履修する年度のシラバスをよく読んで関心に応じて選択して下さい。